

のびよう！高め合おう！やりぬこう！
～温かく 規律ある 一人一人の良さが認められる よい音が聞こえる学校～

長子配付

湊小学校だより

令和6年11月28日
白山市立湊小学校



木々も色づいて、朝夕の寒さは冬の訪れを感じます。しかし、このような寒い中でも、体育館や運動場からは子どもたちの元気な声が聞こえています。寒さをものとせず、活動する子どもたちの元気な姿を見ると嬉しくなります。

先月は授業参観、そして持久走記録会へのご参加、応援をありがとうございました。おうちの方が見守られる中、集中して課題に取り組む姿、友達と切磋琢磨する姿等をご覧いただけたのではないかと思っております。

今年も残すところ1ヶ月。保護者の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願ひいたします。

学校評価アンケートお願いします



保護者の皆様には、11/29(金)に配信する
「学校評価アンケート」の回答をお願いしま
す。totoruのリンクからできるようにしておき
ますので、ご回答ください。

子どもと一緒にしてみましょう

あるご家庭では、学校評価を子どもとお話ししながらしているそうです。評価項目について、子ども自身が頑張っているところを理解できたり、親として頑張ってほしいところを話すことことで、子どもに親の思いを伝えられたりとよい機会になるそうです。

学習道具を大切に！

世の中には立派な仕事をする人がどの分野にもいます。「一流のプロ」と呼ばれる人達です。その人達には共通点があります。それは仕事で使う道具をとても大切にするという事です。コックさんなら使った鍋をピカピカに磨き上げて整頓して片付けます。大工さんも同じです。一流のプロと呼ばれる人はみんな道具を磨き、きちんと整頓しておくのです。それは、次の日仕事をする時、整頓してあるとすぐに仕事に取り掛かることができますし、磨かれた道具で美しい仕事ができるからです。

さて、勉強が仕事の皆さんの道具は何でしょう。いくつもありますが、その一つは筆箱の中の鉛筆です。皆さんは鉛筆を使って仕事（勉強）をしています。削られていない鉛筆で字を書くとどうなるでしょうか。なかなかきれいな字は書けませんね。反対に削られた鉛筆で字を書くと、気持ちもよく勉強もどんどん楽しくなりますね。コックさんが鍋を磨くように、皆さんも鉛筆をピンピンに削って筆箱に入れてきましょう。そして勉強の「一流のプロ」を目指しましょう。



缶のものや
ファスナーのものは×

えんぴつ5本
ピンピン5
シャープペンシル×

筆箱には下記のものが入ればよいので、あまり大きなものは必要ありません。

お道具箱に入るよう、大きすぎないものにしましょう。

筆記用具を適切に管理するためにも、6年生まで箱型の筆箱を使います。



消しゴム 白色
においのないもの
よく消えるもの



マイナーム
黒マジック（油性）
赤青えんぴつ



じょうぎ
透明なものがよい
折りたたみ式は×